キャリアをめざした体験活動

水戸英宏中学校

1 ねらい

勤労の尊さや意義を理解し、主体的に将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会へ貢献する意識を高める。

2 活動の実際

(1) 教育課程での位置づけ 総合的な学習の時間

(2) 実施時期

1月23日(木)

3 対象

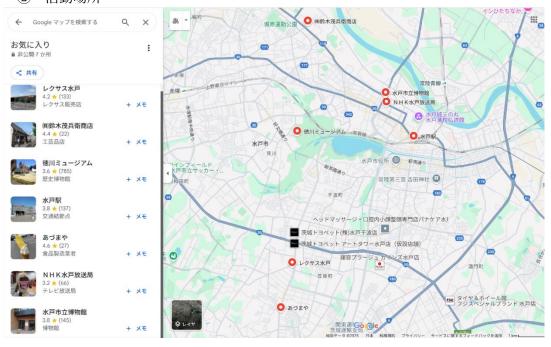
中学校 第1学年(1クラス) 1組24名

4 活動内容

① 予定表

班	人数	昼食	体験場所1	体験予定時刻			体験場所2	体験時刻		
1	6名	京成百貨店	水戸市立博物館	13:30	~	14:30	NHK水戸放送局	15:00	~	16:00
2	6名	京成百貨店	焼き芋工場(あづまや)	14:20	~	14:50	水戸駅	15:45	~	16:40
3	6名	京成百貨店	徳川ミュージアム	13:30	~	14:30	水戸市立博物館	15:30	~	16:30
4	6名	京成百貨店	レクサス水戸	13:35	~	14:35	鈴木茂兵衛商店	15:25	~	16:25

② 活動場所



③ 体験活動の様子



熟成焼き芋専門店あづまや



NHK 水戸放送局



レクサス水戸



鈴木茂兵衛提灯店

5 担当教諭の意見

大変有意義な体験であった。計画から準備、電話での挨拶やお礼状作成に至るまで出来るだけ生徒たちだけで活動してもらい、良い経験ができた。当日も訪問先の担当の方が不在だったり、予定のバスを乗り遅れたりとトラブルがあったが、いずれも貴重な経験になった。体験場の準備を進める上での反省としては、実施日3ヵ月前くらいから少しずつ動き出していたが、いざ提出をしたとき、準備が不足して話が進められなかったり、その時期のみ体験が不可だったりで、活動内容を確定するのがぎりぎりになってしまった。来年度も学校として実施する方向で検討している。

6 共有報告会

2月7日(金)グループごとにスライドを使って報告会を行った。まとめの時間が多く取れなかった ものの、中学校へ入学してから資料を作り、発表する活動を学習していたため、どのグループも短い時 間でわかりやすく体験の様子を伝えることができた。





7 生徒の振り返り

- ・時間配分が上手くいき、活動 10 前には到着できました。
- ・昼ご飯の時間が予定よりも長くなり、あと少しでバスを乗り過ごす場面があった。
- ・バスの遅れを考えずに計画し、2件目の体験場所の予定時刻に間に合わなかった。
- ・あづまやにて、干し芋パック詰めの際に店員から「質問ありますか」と聞いてくれたので、安心し て体験できた。